



ながのしこ せいかつじょうきょう かん じつたいちようさ きょうりよく ねが
長野市子どもの生活状況に関する実態調査へのご協力をお願い

ほ ごしゃよう
【保護者用】

みなさま ひごろ しせい きょうりよく まこと
 皆様には、日頃、市政にご協力をいただき誠にありがとうございます。

ながのし こそだ せたい しえん と く やくだ もくてき しなひ さい しょうがく
 長野市では、子育て世帯への支援の取り組みに役立てることを目的に、市内の4～5歳、小学5
 ねんせい ちゅうがく こ ぼごしゃ かた せいかつ じょうきょう き
 年生、中学2年生、16～17歳のお子さんと保護者の方に、生活の状況などについてお聞きするアン
 ケートを実施することいたしました。

たいしよう じゅうみんきほんだいちよう れいわ ねん がつ にちげんざい なか むさくい えら
 対象の世帯は、住民基本台帳（令和3年10月1日現在）の中から無作為に選ばせていただいたと
 ころ、宛て名のお子さんと保護者様をお願いすることになりました。

こた えいただいた ないよう どうけいてき じりよう ことじん とくてい こ こ ないよう
 お答えいただいた内容は統計的に処理され、個人が特定されたり、個々の内容がほかにもれた
 り、ほかの目的に利用されることは一切ございません。

いそが おも しゆし りかい きにゅう
 お忙しいところとは思いますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ありのままをご記入いた
 だきますよう、ご協力をお願いいたします。

ようし きにゅう へんそう
 <アンケート用紙の記入・返送について>

- ★このアンケートは無記名です。お名前を書く必要はありません。
- ★このアンケートは、宛て名のお子さんの保護者の方がお答えください。設問の中での「お子さん」とは、宛て名のお子さんのことをいいます。
- ★宛て名のお子さんが、小学5年生・中学2年生または16～17歳の場合は、お子さん自身にお答えいただくアンケート用紙が同封されています。「クリーム色またはみず色のアンケート用紙」と「うすみどり色の封筒」は、お子さんにお渡しくください。
- ★ご回答は、回答の番号に○をつけるものと、回答欄に数字を記入するものがあります。「その他」に○をつけた場合は、（ ）内にその内容をご記入ください。
- ★ご記入いただいた保護者用のアンケート用紙は、お子さんのアンケート用紙を入れて封をしたうすみどり色の封筒と一緒に、大きい白色の返信用封筒に入れて封をしてください。（4～5歳児の保護者の方は、保護者用のアンケート用紙のみを白色の返信用封筒に入れて封をしてください。）
- ★封をした返信用封筒は、切手を貼らずにそのまま、令和3年11月3日(水曜日・祝日)までに、郵便ポストに入れてください。

ご協力、よろしく申し上げます！



ながの子育て応援キャラクター



～このアンケートに関してのお問い合わせは～
 ながのしやくしょ こそだ しえん か きゅうふしえんたんどう れんらく
 長野市役所 子育て支援課 給付支援担当へご連絡ください。
 でんわばんごう 206-224-5031 ファックス番号：206-224-7698
 Eメールアドレス：ko-shien@city.nagano.lg.jp

あなたのこと、あなたのご家庭^{かてい}についておたずねします。

問1 お子さん^ことあなたとの関係^{かんけい}は、次のどれにあたりますか。お子さん^こからみた続柄^{つづきがら}でお答えください。 (あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

- 1 母親^{ははおや} 2 父親^{ちちおや} 3 祖母^{そぼ} 4 祖父^{そふ}
5 その他^た(具体的に^{ぐたいてき}: _____)

問2 お子さん^こと同居^{どうきよ}しているご家族^{かぞく}の人数^{にんずう}を教えてください (あなたとお子さん^こも含みます)。単身赴任^{たんしんぷにん}しているご家族^{かぞく}も含めてください。 (枠内^{わくない}に数字^{すうじ}で記入^{きにゆう})

ご家族^{かぞく}の人数^{にんずう} 人^{にん}



問3 問2^{とい}で回答^{かいとう}した「ご家族^{かぞく}」には、お子さん^こから見てどの関係^{かんけい}の方が含まれますか。 (あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○)

- 1 母親^{ははおや} 2 父親^{ちちおや} 3 祖母^{そぼ} 4 祖父^{そふ} 5 兄弟姉妹^{きょうだいしまい}
6 その他^た(具体的に^{ぐたいてき}: _____)

問4 お子さん^この親^{おや}の婚姻^{こんいん}状況^{じょうきょう}を教えてください。 (あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

- 1 結婚^{けっこん}している(再婚^{さいこん}や事実婚^{じじつこん}を含む^{ふく}) 2 離婚^{りこん}(別居^{べつきやちゆう}中^{ちゆう}を含む^{ふく}) →問4-1へ
3 死別^{しばつ} 4 未婚^{みこん}・非婚^{ひこん} 5 いない、わからない

問4-1 問4^{とい}で「2 離婚^{りこん}」を選^{えら}んだ方^{かた}におたずねします。

離婚^{りこん}相手^{あいて}とお子さん^この養育費^{よういくひ}の取り決め^とをしていますか。また、養育費^{よういくひ}を現在^{げんざい}受け取^とっていますか。 (あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

- 1 取り決め^とをしており、養育費^{よういくひ}を受け取^とっている
2 特に取り決め^とはしていないが、養育費^{よういくひ}を受け取^とっている
3 養育費^{よういくひ}の取り決め^とをしているが、受け取^とっていない
4 養育費^{よういくひ}の取り決め^とをしておらず、受け取^とっていない

問5 あなたのご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 日本語のみを使用している
- 2 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
- 3 日本語以外の言語を使うことが多い

問6 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)を教えてください。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	中学 (中学部) まで	高校 (高等部) まで	学校 (専攻科) まで 短大・高専・専門	大学またはそれ以上	その他、 わからない
① 母親	1	2	3	4	5
② 父親	1	2	3	4	5

問7 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設や面倒を見ていた方などで最も期間が長いものを教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 認可保育所(公立・私立保育園・認定こども園)
- 2 その他の教育・保育などの施設
- 3 親・親族以外の個人に預けていた
- 4 もっぱら親・親族が面倒を見ていた

問8 お子さんが3～5歳の間に通っていた(通っている)教育・保育施設や面倒を見ていた(見ている)方などで最も期間が長いものを教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 幼稚園・認可保育所(公立・私立保育園・認定こども園)
- 2 その他の教育・保育などの施設
- 3 親・親族以外の個人に預けていた(預けている)
- 4 もっぱら親・親族が面倒を見ていた(見ている)

お子さんのお母さん・お父さんの職業についておたずねします。

問9 ① ② お子さんの親の現在の就労状況を教えてください。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員	非常勤職員	パート・アルバイト・日雇い	派遣職員	自由業、フリーランスを含む	自営業(家族従業者、内職)	主夫を含む	働いていない(専業主婦)	その他
① 母親	1	2	3	4	5	6	7			
② 父親	1	2	3	4	5	6	7			

↓
問9-1ハ

問9-1 問9で「6 働いていない」を選んだ方におたずねします。

働いていない主な理由を教えてください。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由
① 母親	1	2	3	4	5	6
② 父親	1	2	3	4	5	6



問10 台風19号（令和元年東日本台風）災害や、新型コロナウイルス感染症の影響で、お子さんの親は次のようなことを経験しましたか。（母親・父親、台風19号災害・新型コロナウイルス感染症それぞれについて、あてはまる番号すべてに○）

		希望しない転職	失業	ルワークなど	勤務先の増加（ダブルワークなど）	形態の変化	希望しない勤務	時間の減少	希望しない労働	や曜日での勤務	希望しない時間帯	は経験していない	左記のようなこと
① 母親	A 台風19号災害	1	2	3	4	5	6	7					
	B 新型コロナウイルス感染症	1	2	3	4	5	6	7					
② 父親	A 台風19号災害	1	2	3	4	5	6	7					
	B 新型コロナウイルス感染症	1	2	3	4	5	6	7					

お子さんとの関わりについておたずねします。

問11 お子さんが、小学5年生、中学2年生または16～17歳の方のみおたずねします。
 あなたのご家庭では、新型コロナウイルス感染症が拡大する以前、お子さんと次のような体験をしていましたか。（①～⑧それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
① 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
② スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
③ 映画に行く	1	2	3	4
④ キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
⑤ スキーやスケートに行く	1	2	3	4
⑥ 海水浴に行く	1	2	3	4
⑦ 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
⑧ デパートやショッピングモールに行く	1	2	3	4

問12

お子さんが、小学5年生、中学2年生または16~17歳の方にのみおたずねします。

保護者の方とお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。

(①~⑥それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネットなどの視聴時間などのルールを決めている	1	2	3	4
② お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	1	2	3	4
③ お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
④ お子さんから、学校での出来事や友達のことについて話をしてくれる	1	2	3	4
⑤ お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4
⑥ お子さんから、地域や社会の出来事やニュースについて話をしてくれる	1	2	3	4

お子さんのことについておたずねします。

問13

お子さんは将来、現実的に考えて、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 中学まで
 - 2 高校まで
 - 3 短大・高専・専門学校まで
 - 4 大学またはそれ以上
 - 5 まだわからない
- } → 問13-1へ

問13-1

問13で1～4を選んだ方におたずねします。

その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|---|-----------------|---|----------------|
| 1 | お子さんがそう希望しているから | 2 | 一般的な進路だと思うから |
| 3 | お子さんの学力から考えて | 4 | 家庭の経済的な状況から考えて |
| 5 | その他(具体的に:) | | |
| 6 | 特に理由はない | | |

問14

あなたは次のことから頼れる人はいますか。(①～④それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

	いる							いない	そのことでは人に頼らない
	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他		
① 子育てに関する相談	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② お子さんの世話や看病	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 重要なことからの相談	1	2	3	4	5	6	7	8	9
④ いざという時のお金の援助	1	2	3	4	5	6	7	8	9



あなたの^{かてい}ご家庭での^{せいかつ}生活についておたずねします。

問15 あなたの^{かてい}ご家庭では、^こお子さんに^{つぎ}次のようなことをしていますか。(①～⑨それぞれについて、^{ばんごう}あてはまる番号1つに○)

	している	していない		
		ほうしん 方針で しない	こ 子どもが ^{おお} 大 きくなった のでやめた	けいざいてき 経済的に できない
① ^{まいつき} 毎月 ^{わた} おこづかいを渡す	1	2	3	4
② ^{まいとし} 毎年 ^{ようふく} 新しい洋服・ ^{くつ} 靴を ^か 買う	1	2	3	4
③ ^{なら} 習い事(スポーツ、 ^{おんがく} 音楽、 ^{しゅうじ} 習字など) に ^{かよ} 通わせる	1	2	3	4
④ ^{がくしゅうじゅく} 学習塾に通わせたり ^{つうしん} 通信教育を 受ける(または ^{かていきょうし} 家庭教師に来てもら う)	1	2	3	4
⑤ ^{たんじょうび} 誕生日のお祝いを ^{いわ} する	1	2	3	4
⑥ ^{クリスマス} クリスマスのプレゼントや ^{しょうがつ} 正月の お年玉 ^{としだま} をあげる	1	2	3	4
※⑦～⑨は、 ^{しんがた} 新型コロナウイルス ^{かんせんしんしょう} 感染症が ^{かくだい} 拡大する ^{いぜん} 以前の ^{こと} をお答えください。				
⑦ ^{ねん} 1年に ^{かい} 1回 ^{かぞくりょこう} くらい家族旅行 ^い に行く	1	2	3	4
⑧ ^こ お子さんの ^{えん} 園・ ^{がっこうぎょうじ} 学校行事などに ^{おや} 親が ^{さんか} 参加する	1	2	3	4
⑨ ^{かつどう} PTA活動や ^{えん} 園・ ^{がっこう} 学校活動の ^{かつどう} ボラン ティアに ^{さんか} 参加する	1	2	3	4

問16 あなたは、^{げんざい}現在の^く暮らしの^{じょうきょう}状況を^{かん}どのように^{ばんごう}感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 ^{たいへん}大変ゆとりがある 2 ゆとりがある 3 ふつう
4 ^{くる}苦しい 5 ^{たいへんくる}大変苦しい

問17 つぎのもののうち、経済的な理由のためにあなたのご家庭にないものはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1 お子さんの年齢に合った本 | 2 お子さん用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3 お子さん用の自転車 | |
| 4 お子さんが自宅で宿題(勉強)をすることができる場所 | |
| 5 お子さんがオンラインでの学習に使えるパソコン・タブレット | |
| 6 電話(固定電話、携帯電話、スマートフォンのいずれか) | |
| 7 電子レンジ | 8 洗濯機 |
| 9 炊飯器 | 10 掃除機 |
| 11 暖房機器 | 12 冷房機器 |
| 13 新聞の定期購読 | 14 お風呂 |
| 15 家族全員分のベッドまたは布団 | 16 急な出費のための貯金(5万円以上) |
| 17 あてはまるものはない | |

問18 令和2年(2020年1月～12月)の1年間の世帯全体(家族全員)の収入^{※1}の合計額から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額はおよそいくらですか。（あてはまる番号1つに○）

※1 収入には、働いて得た給与・賞与だけでなく、株式配当や家賃収入などの副収入、年金収入、児童手当や児童扶養手当などの公的な手当、養育費、仕送りなどが含まれます。

※2 所得税、住民税、社会保険料、固定資産税などの合計額です。

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| 1 50万円未満 | 2 50～100万円未満 | 3 100～150万円未満 |
| 4 150～200万円未満 | 5 200～250万円未満 | 6 250～300万円未満 |
| 7 300～350万円未満 | 8 350～400万円未満 | 9 400～450万円未満 |
| 10 450～500万円未満 | 11 500～550万円未満 | 12 550～600万円未満 |
| 13 600～650万円未満 | 14 650～700万円未満 | 15 700～750万円未満 |
| 16 750～800万円未満 | 17 800～850万円未満 | 18 850～900万円未満 |
| 19 900～950万円未満 | 20 950～1,000万円未満 | 21 1,000万円以上 |



問19 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品※は含みません。（あてはまる番号1つに○）
 ※嗜好品：栄養を取る目的でなく飲食するもの。酒、コーヒーなど。

- 1 よくあった 2 ときどきあった
 3 まれにあった 4 まったくなかった

問20 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（あてはまる番号1つに○）

- 1 よくあった 2 ときどきあった
 3 まれにあった 4 まったくなかった

問21 あなたのご家庭では、過去1年の間に、次の料金などについて経済的な理由で支払えなかったことがありましたか。（①～⑤それぞれについて、あてはまる番号すべてに○）

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
① 電話料金	1	2	3
② 電気料金	1	2	3
③ ガス料金	1	2	3
④ 水道料金	1	2	3
⑤ 家賃(または 住宅ローン)	1	2	3

↓
問21-1へ

問21-1 問21で1つでも「1 あった」を選んだ方におたずねします。
 問21の料金などが支払えないことがあったのは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う収入減少によるものですか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大による収入減少によるもの
 2 それ以外の理由によるもの

問22 つぎの1か月間のあなたの気持ちはどうでしたか。(①～⑥それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくくない
① 神経過敏 <small>しんけいかびん</small> に感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5
② 絶望的 <small>ぜつぼうてき</small> だと感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5
③ そわそわ、落ち着 <small>おちつき</small> がなく感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5
④ 気分 <small>きぶん</small> が沈み込んで、何が起 <small>お</small> こっても気が晴 <small>は</small> れないように感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5
⑤ 何を <small>なに</small> するのも面倒 <small>めんどう</small> だと感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5
⑥ 自分は価値 <small>じぶん</small> のない人間 <small>にんげん</small> だと感じた <small>かん</small>	1	2	3	4	5

問23 あなたのご家庭かていの現在の生活げんざいは、台風19号たいふう 19ごう（令和元年東日本台風れいわげんねんひがしにほんたいふう）災害さいがいや新型コロナウイルスしんがた感染症かんせんしょうの影響えいぎょうで変化へんかはありましたか。(①～⑥それぞれ、台風19号災害たいふう 19ごう・新型コロナウイルスしんがた感染症かんせんしょうについて、あてはまる番号1つに○)

	台風19号災害 <small>たいふう 19ごう</small>			新型コロナウイルス <small>しんがた</small> 感染症 <small>かんせんしょう</small>		
	増 <small>ふ</small> えた	減 <small>へ</small> った	変 <small>か</small> わらない	増 <small>ふ</small> えた	減 <small>へ</small> った	変 <small>か</small> わらない
① 世帯全体 <small>せたいぜんたい</small> の収 <small>しゅう</small> 入 <small>にゅう</small> の変化 <small>へんか</small>	1	2	3	1	2	3
② 生活 <small>せいかつ</small> に必要な支出 <small>ひつよう ししゅつ</small> の変化 <small>へんか</small>	1	2	3	1	2	3
③ お金 <small>かね</small> が足りなくて、必要な食料 <small>ひつよう しよくりょう</small> や衣服 <small>いふく</small> を買 <small>か</small> えないこと	1	2	3	1	2	3
④ お子 <small>こ</small> さんと話 <small>はなし</small> をすること	1	2	3	1	2	3
⑤ 家庭内 <small>かてい</small> で言い争 <small>い</small> ったり、もめごとが起 <small>お</small> こること	1	2	3	1	2	3
⑥ あなた自身 <small>じしん</small> がイライラや不安 <small>ふあん</small> を感じ <small>かん</small> たり、気分 <small>きぶん</small> が沈 <small>しず</small> むこと	1	2	3	1	2	3

公的支援の利用状況についておたずねします。

問24 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	現在利用している・以前利用したこと がある	利用したことがない				
		件を満たさない(収入などの条件を) 満たさない)だと思っ たから	制度の対象外(収入などの条件を) 満たさない)だと思っ たから	利用はできるが、特に利用した と思わなかったから	利用はできないが、今までの支援 制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからな かったり、利用しにくいから
① 就学援助※1	1	2	3	4	5	6
② 生活保護※2	1	2	3	4	5	6
③ 生活困窮者の自立支援相談窓口 「まいさぼ長野市(長野市生活 就労支援センター)」※3	1	2	3	4	5	6
④ 児童扶養手当※4	1	2	3	4	5	6
⑤ ひとり親家庭子ども生活・学習 支援事業※5	1	2	3	4	5	6

- ※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費などを補助する制度
- ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費などに困り、ほかに方法がないときに一定の援助が受けられる制度
- ※3 まいさぼ長野市(長野市生活就労支援センター)：生活の悩みや経済的な困りごとを抱えている方に対して、相談員と一緒に考えたり整理をしながら困りごとの解決をお手伝いするところ
- ※4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当(児童手当とは異なります)
- ※5 ひとり親家庭子ども生活・学習支援事業：児童扶養手当を受給している世帯などの小学4年生～中学3年生を対象に、学習支援などを行う事業

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

ありがとうございました!

